男子短距離ブロック　100m　豊嶋　琉久

—その種目の魅力はどんなところにありますか。

豊嶋:100mは全ての競技で最も競技時間が短いことが魅力だと思います。何千時間練習してもたった10秒で勝負が決するのは面白くもあり、少し残酷でもあります。

—チーム代表としての心持ち(限られた人しか出ることのできない日本インカレの選手として出場される心情などをお聞かせください)

豊嶋:代表であることに特別な気持ちはありませんが、自分のために競技をしてそれが最終的にチームのためになったら理想だと思っています。

—一緒に戦ってきたチーム学芸大学陸上部のいい所はどんなところだと考えますか。

豊嶋:間違いなく総合力の高さだと考えます。

—ここに来るまでに(又は標準を切るまでに)強化して練習してきたことや日本インカレで見てほしいことはありますか。

豊嶋:40-60m付近が僕の持ち味だと自負しているので、是非そのあたりの伸びを見てください。

—日本インカレでの目標や意気込みを教えてください。

豊嶋:4年間の集大成を発揮して上のラウンドで勝負します。

—最後に一言

豊嶋:最後の大仕事としてかっこいいところ見せます!